

## 菅生神社創建1910年記念事業 授与所改装工事御奉納のお願い

日頃より氏子崇敬者の皆様には、当社に特別なご崇敬をお寄せ頂き誠にありがたく、ご神慮もお慶びのことと存じ上げます。

さて、当菅生神社は第12代景行天皇の御代(西暦110年)日本武尊により創建された岡崎最古の神社です。

今年令和2年10月にご創建より1910年の記念の年を迎えます。記録には、徳川家康公をはじめ岡崎城主により幾度と御造営がなされたとあります。

今に残る御本殿・社務所等の建物は多くの年月を重ねて来ており、所どころ痛みが目立っております。

特に授与所は昭和の御大典記念として昭和3年に絵馬所として建築され、その後昭和36年にお札所として改築されました。

築93年の今では老朽化が著しく雨漏り、シロアリ、腐食が進んで来ました。又、人・物も増え手狭になり社務にも支障をきたしております。

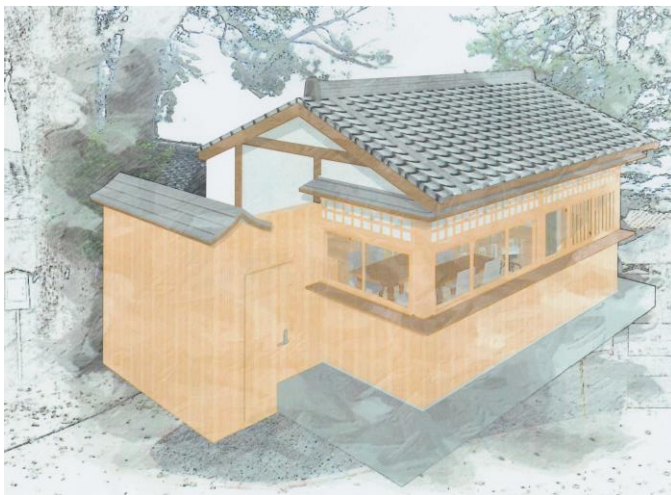
そして、近年の大型化した自然災害や感染防止への対応等も必要になって参りました。

つきましては、この度のご創建1910年の節目を迎えるにあたり、授与所改装の記念事業を実施することに相成りました。

この事業は一神社としての取り組みを超え、ご神縁を結ばれておられます氏子崇敬者皆様方の心温まるご厚情を仰ぎたく存じます。

本趣旨にご理解を賜り厚志なるご協賛を仰ぎたくお願い申し上げます。時節柄出資御多端の折、誠に恐縮ですが特段のご配意を賜りますよう

ひとえにお願い申し上げます。



### 授与所完成イメージ(左図)

#### 【事業概要】

授与所改装

内容 内外装リフォーム

着工 令和2年9月

竣工 令和2年11月

予算 900万円

#### 【ご奉賛金募集要項】

ご奉賛金額 一口5千円以上・二口1万円以上

期間 令和2年8月25日～12月31日

ご奉賛方法 下記のいずれかでお願ひ致します

①受付方法 社務所・HPお問合せ・FAX・電話(受付時間9時～17時)

※返礼記念品を郵送致しますので、振込みの方は入金前に口座、郵便番号、ご住所、ご氏名、電話番号を神社までHPお問合せ又は電話・FAX等で必ずお知らせ下さい

②ご入金方法 社務所窓口・現金書留・郵便局振込(振込書も可)

◆銀行振込 店名089店 預金種目 当座 口座0189828

◇郵便局 口座記号番号 00820-0-189828

口座名称 菅生神社(スゴウジンジャ)

**【返礼記念品】**

○1口5千円……記念御朱印(書置きのみ)

○2口1万円以上……記念御朱印(直接書き)と新規記念御朱印帳(大判)

※記念御朱印と新規記念御朱印帳の授与は受付終了後、11月中旬以降、  
随時レターパックにて郵送致します

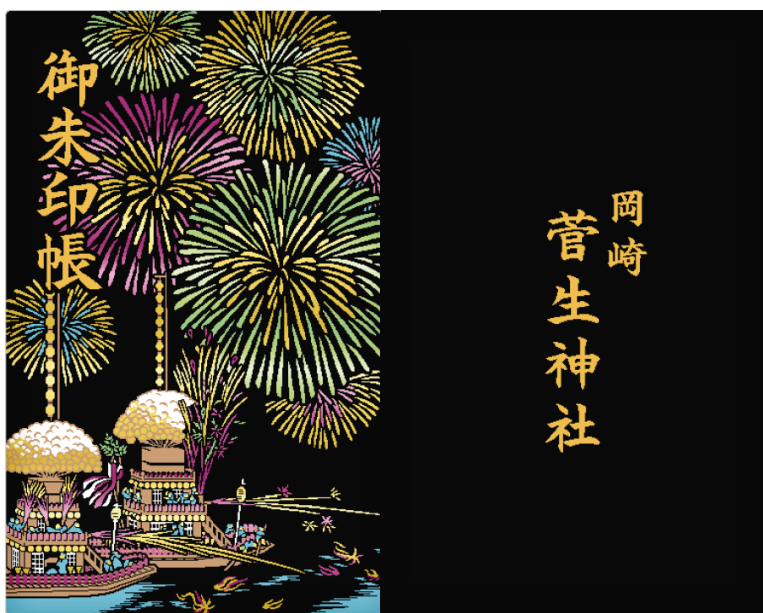
※全ての御奉納者様には奉告祭にて御芳名を奏上申し上げ、2口1万円以上  
の御奉納者様には境内掲示板に掲示させていただきます

※奉告祭は年明け後を予定(後日、ご案内のハガキを送付致します)

ご奉賛金	記念御朱印 書置き 見開き	新規 御朱印帳	記念御朱印 直接書き 片面	記念御朱印 直接書き 見開き
一口以上	○			
二口以上		○	○	○

**新規記念御朱印帳(西陣織)**

菅生神社大祭 菅生まつりの様子

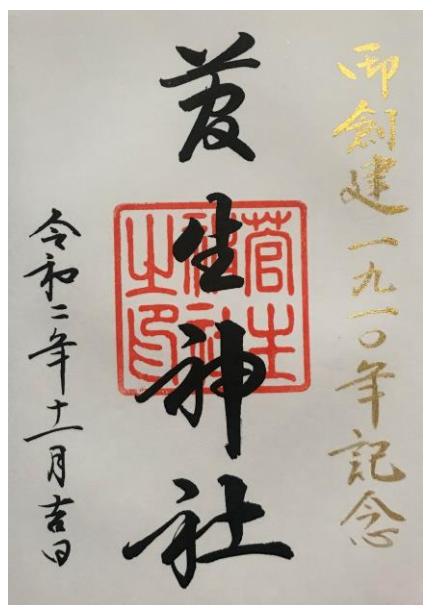


新色 : 黒色      サイズ: 大判

※既存の御朱印帳と比較し鉾船が2艘、  
花火が増えた豪華な記念御朱印帳

※紙質は白地

**記念御朱印(片面)**



今回ご奉納された方のみ  
左記御朱印帳の最初の  
1ページ目に筆書き



**記念御朱印(見開き)**

今回ご奉納された方のみ  
記念御朱印

一口      左記図柄の書置き

二口以上    上記御朱印帳の  
2・3ページ目に直接筆書き

菅生神社創建一九一〇年記念事業  
授与所改装工事ご奉納申込用紙

口数 (五千円／一口) 口 円

住所 〒

氏名

電話

令和二年 月 日

菅生神社 社務所